

# 水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261~8262

2024年4月5週 (4月26日~5月2日)

前年同期 (4月28日~5月4日)

## 1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1400	687	375	338
前週比 (%)	127	114	161	129
前年同期比 (%)	95	88	112	92

## 2 魚種別取扱状況(各地\*:海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量(t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	50.0	132	↑	117	↑	各地	生	11880	5168	2700	78	100	-
						海外	生	5832	4107	3240	81	104	-
メバチ	44.8	95	↓	102	↑	各地*	冷凍	2700	1066	788	101	50	-
アジ	63.5	113	↑	112	↑	長崎ほか	中	1296	540	324	100	68	180-200g/尾
						高知	中小	864	378	324	62	41	110-120g/尾
サバ	25.7	85	↓	101	↑	岩手ほか	-	756	389	216	109	80	7-10入/5kg
イワシ	31.9	115	↑	74	↓	鳥取	-	864	324	216	107	92	100-110g/尾
スルメイカ	3.9	61	↓	48	↓	富山	-	1944	1280	864	88	108	15-20入/5kg
冷スルメイカ	2.1	124	↑	60	↓	各地	-	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	1.1	122	↑	92	↓	各地	解凍	1620	-	864	-	-	-
カレイ	16.9	97	↓	100		北海道	マ	648	480	216	117	86	-
						青森ほか	マコ	756	513	432	119	63	-
						北海道	アカ	648	508	324	112	91	-
						北海道	アサバ	756	540	324	107	188	-
ハマチ	19.5	163	↑	141	↑	愛媛ほか	野メ	1026	999	972	100	71	5-6kg/尾
塩サケ	31.5	159	↑	132	↑	北海道	トキ	-	-	-	-	-	-
						北海道	アキ	972	918	864	100	89	-
タラ類	6.4	105	↑	73	↓	岩手	生	-	-	-	-	-	4-5kg/尾
						宮城	ぶわ	-	1512	-	100	-	4-7枚入/5kg
カツオ	41.1	125	↑	91	↓	鹿児島ほか	-	2592	724	324	91	89	2-5kg/尾
キンメダイ	9.5	90	↓	102	↑	東京ほか	-	4320	1771	1188	104	88	0.5-1.5kg/尾

## 3 豊洲市場概況

今週は29日(月)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ14%の増加。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、26日(金)、週末の取引に入ったが、ゴールデンウィークを控えて買い気はいまひとつ。カツオが2-3割、スルメは1-2割、ともに上伸、アジは小高く、イワシは堅調、ブリはしっかり、サバは保合った。相場全体では堅調。27日(土)、休市前の取引、大型連休初日とあって買い気は上向き、荷動きはおおむね良好。ブリは小幅上伸、サバは小高い、カツオは底堅く、イワシは強保合、アジとスルメはともに保合。相場全体では小高い。30日(火)、連休明けの取引、月末市で潤沢な入荷があったが、買い気はまずまず。ブリは1-2割続伸、スルメは1割上伸、カツオはしっかり、サバは弱保合、アジとイワシはともに保合。相場全体では強保合。1日(水)、水曜開市の取引、月替わりだが、水曜日で買い気は振るわなかった。スルメが小幅続伸、カツオはしっかり、アジとブリはともに強保合、サバとイワシはともに保合。相場全体ではしっかり。2日(木)、3連休前の取引で買い気はまずまず。イワシが3-5割上伸、ブリは1-2割上伸、スルメは堅調、サバは小高い、カツオは弱保合、アジは保合。相場全体では小高い。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎と福岡、中小型が高知主体に入荷。数量は前週に比べ13%増加し、価格は中型が変わらず、中小型が4割弱安。サバは岩手と千葉主体に入荷。数量は前週に比べ15%減少し、価格は1割弱高。イワシは鳥取主体に入荷。数量は前週に比べ15%増加し、価格は0.5割強高。スルメイカは富山主体に入荷。数量は前週に比べ39%減少し、価格は1割強安。カツオは鹿児島と宮崎主体に入荷。数量は前週に比べ25%増加し、価格は1割弱安。